

審査基準

	審査の項目	審査の視点	配点
企画提案内容	イベント	・事業の目的を十分に理解したうえで、子どもたちの夢を実現し、未来へ向けて夢や希望を持って歩むきっかけに資する企画となっているか。	10
		・幅広い年齢層の子どもたちの参加につながる魅力的な企画を組み合わせた構成となっているか。	10
		・復興へと歩む中で育んだ地域内外の方々との絆や交流をさらに深めることができるような企画となっているか。	10
	広報・情報発信	・大洲市をはじめとした被災地域の子どもたちやその家族等の誘客につながるよう、効果的な広報となっているか。	20
		・復興に励む被災地の姿をPRし、交流人口の拡大や実需の創出につながる情報発信がなされているか。	10
業務実施能力	業務の実施体制	・本業務が推進可能な人員が確保されており、県や会場関係者等と十分な意思疎通が図られる体制が確保されているか。 ・従事するスタッフは、十分かつ有効な専門性等を有しているか。	10
	スケジュール管理	・実施に向けたスケジュールに無理がなく、準備・手配等は効率的なものであるか。	10
	経費の積算 見積額の妥当性	・業務目的、内容を踏まえた適切な経費が計上されているか。	10
	類似業務の実績	・国や地方公共団体等からの同種又は類似業務の受託実績等を有し、業務の確実な履行が期待できるか。	10
	合計		100

採点基準	配点	
特に優れている	20点	10点
優れている	16点	8点
普通	12点	6点
やや劣る	8点	4点
特に劣る	4点	2点